

令和2年度宮崎県医師会健康スポーツ医学セミナー

日 時： 令和3年2月1日（月） 19：00～20：10
視聴方法： Zoom による WEB 聴講

司 会 県医師会理事 帖佐 悦男
挨 拶 県医師会長 河野 雅行

演題

- 1 新型コロナウイルス感染症とスポーツ 19：05～19：35
宮崎大学医学部内科学講座免疫感染病態学分野教授 岡山昭彦先生

講演要旨

2020年に流行が始まった新型コロナウイルス感染症により社会生活全般に大きな影響を受け、スポーツもその例外ではありません。講演では、このウイルスの性質や引き起こされる疾患、感染経路、予防の基本などについて、現時点でわかっていることを紹介させていただき、スポーツを楽しむお役に立てていただければと思います。

-
- 2 コロナ禍におけるスポーツ活動 及び 大会運営の実際 19：35～19：55
宮崎大学医学部附属病院整形外科 講師 田島卓也先生

講演要旨

コロナ禍におけるスポーツ活動への復帰のガイドライン、特にチームスポーツにおける実際と、大会運営にあたっての注意点について説明いたします。

-
- 3 コロナ禍における自宅でできる運動ーロコモ改善に着目してー 19：55～20：10
宮崎大学医学部附属病院リハビリテーション部技師長 宮崎茂明氏

講演要旨

新型コロナウイルス感染症の流行は、われわれの生活環境を一変させた。スポーツ庁による報告では、感染症対策による活動制限・運動不足の長期化による影響として、体重増加、生活習慣病の発症・悪化、体力・筋力低下などがあげられている。特に高齢者では転倒による寝たきり、フレイル、ロコモが問題となっており、コロナ禍での運動不足による健康二次的被害を予防することが必要である。今回は、股・膝関節疾患におけるロコモ改善に影響を与える指標を提示し、自宅でできる効果的な運動を紹介する。